

手術器具
— 水性潤滑・防錆保守剤 —

ミルクテック[®]S「濃厚液」

4L

㊤ 丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2



【本質・性状】

ミルクテックSは、精製した軽質流動パラフィン界面活性剤で独特な製剤技術により可溶・乳化したもので、ミルクテックS粒子はきわめて微粒子状に水中に可溶・分散されています。

【性能・特長】

ミルクテックSは親水性被膜を形成する軽質流動パラフィンの微粒子を含むので、器具を浸漬処理するとき器具表面に直ちに吸着されると共に、ボックス・ロックや関節部に液が深く浸透します。そのまま高圧蒸気滅菌することにより、湿熱が十分浸透しますので、滅菌効果が上り、また滅菌器内で乾燥工程中に乾燥して、器具表面はミルクテックS薄膜層（その厚さは0.1μ程度）で均一に被覆されます。

即ち、ミルクテックS効果は

1. 金属表面を保護します。
2. 関節部は潤滑性を帯び、作動の自在性が保持されます。
3. 滅菌時、熱伝導は十分にゆきわたり、従来の油剤使用時にみられる細菌の隠ぺい性はなく、器具の滅菌は完全に行えます。（実験の結果、ミルクテックSは滅菌効果をむしろ助長し、流動パラフィンやシリコンは滅菌効果を阻害することが確認されています。）
4. 鋭利な刀縁部を有する器具を保護し、鈍化を防止します。
5. 着色、腐食、サレ等を減少させます。

本品は有害な成分を含まず、皮膚に対し無刺激で安全に使用できます。

【使用法】

1. 適量な容器に、あらかじめよく振り混ぜたミルクテックS「濃厚液」1容量を入れ、水（精製水）9容量を加え、混和調整します（10倍希釈液：ミルクテックS希釈液）。
2. 十分に洗浄・清潔にした器具（鋼製小物）を、バスケット（金網籠）中に並べ、バスケットをミルクテックS希釈液中に完全に浸漬します。バスケットを液中で数回上下して振り動かします。
3. バスケットを引き上げ、十分に液切をします。液切が不十分な場合、器具に斑点として残ることがありますのでご注意ください。
4. 次に、そのまま滅菌工程に進みます。この際、器具を水洗、ふせとり、乾燥する必要はなく、ミルクテックS液が器具表面に薄膜層として残存していることが必要です。
5. ミルクテックS希釈液は使用頻度あるいは汚染程度にもよりますが、通常5日間使用できます。

【注意】

1. ミルクテックS「濃厚液」は眼に入ると僅かに刺激があるので、そのような場合はすぐ眼を水洗してください。
2. ミルクテックSを誤って飲用しないでください。
3. ミルクテックSは凍結すると融解時分離を起こすので、冬期あるいは寒冷時保存は注意してください。（禁凍結）
4. 処理前の洗浄が不十分な場合、斑点として残ることがありますのでご注意ください。
5. 液切が不十分で斑点が生じた場合には、溶媒で清拭してください。
6. 稀に茶色い帯や塊が生じることがありますが品質に影響はございませんのでよく振り混ぜてご使用ください。

キャップ：PP
ボトル：PE
ラベル：PE

折りたたみ説明図

注意：折りたたむ際には液が残っているおそれがありますので取り扱いには注意してください。（フィルムに記載されている注意をご参照願います。）

省資源化・ゴミの削減化の為、折りたたんで捨てられる減容容器を使用しています。



①両手で上から押さえる様に容器の空気を抜きながら、折り目に沿ってたたみます。



②③上下を内側に折りたたみます。



④空気が入らない様にキャップをしめます。